

エルシーブイ FM 第 50 回放送番組審議会

1. 日時 2015 年 5 月 20 日（金）13 時 30 分から 14 時 30 分

2. 場所 諏訪市四賀 エルシーブイ株式会社 ANNEX ビル

3. 出席者 委員定数 6 名

出席委員	5 名	宮坂 徹	委員長
		浅井 秋彦	委員
		宮坂 茂	委員
		和田 賢司	委員
		宮坂 ちとせ	委員

欠席委員	1 名	佐久 秀幸	副委員長
------	-----	-------	------

放送事業者側 6 名

河口 譲	代表取締役社長
伊藤 敏昭	取締役
佐久 章展	放送制作部部長
小池 利幸	放送制作部 FM 制作課長
中島 裕子	放送制作部 FM 制作課
久慈 大志	放送制作部 FM 制作課

4. 議事次第

- ・番組審議会 宮坂徹委員長より開会の挨拶
- ・「三角八丁ラジオ」について審議

5. 議事の概要

【審査番組】

春と秋に行われています下諏訪町恒例イベント

～ぶらりしもすわ～三角八丁 春の三角八丁其の二十三～に合わせて

当日はラジオを持って出かけよう！をテーマに会場から臨場感たっぷりでお届けしました。個性豊かな催し、様々な参加団体の皆さんそして下諏訪町観光協会の協力で、町歩きのイベントですから会場を巡り沢山の方々の声をお届けする番組にしました。

「三角八丁ラジオ」に関する、主な意見としては

- ・リポーターはテンポが良く、明るくて良かった
- ・事前の打ち合わせのおかげか、インタビューを受ける方がしっかり答えていた
- ・ライブ感が重要だと思ったが、表現できていた
- ・家で聞くには会場の盛り上がりが伝わり、気軽に聞ける番組が良い
- ・賑わっている様子や雰囲気は伝わってきた
- ・イベントに行きたいと思ってもらうための賑わいの音が足りないのではないか
- ・イベント紹介は映像があった方が良いと思うが、あえてラジオでやる意味を考えた番組作りが必要
- ・ラジオを持ってきてと呼び掛けるのなら、当日持ってきた人向けの放送をした方がいいのではないか
- ・会場でラジオを流し、会場にいる人が情報を得て行動できるようにしてみてもどうかFMがイベントも盛り上げるつもりで取り組んでみてはどうか
- ・SNSを活用し参加型の番組にしたらどうか
- ・リポーターが誰なのか紹介したり、ラジオ中継をしているという事をもっとPRした方が良い
- ・会場で情報が拡散するような仕組みづくりを考えたらどうか
- ・会場のブースにラジオを置いておくだけでも、PRになるのではないか

以上、各委員から多数のご意見を頂きました。